



# ニュース 環境 NEWS

2022年6月号 (No.27)

環境清掃課  
〒443-0105  
西浦町口田土1番地  
TEL 0533-57-4100  
FAX 0533-57-3924

## 今回のテーマ

あなたの脱炭素行動を選ぼう  
ゼロカーボンアクション30 (No.2)

蒲郡市では地球温暖化防止対策に向けた取り組みとして、市民一人ひとりが地球温暖化問題に対する関心を高め、環境にやさしい行動をとっていただけるように、地球温暖化対策に関する様々な情報を、「環境NEWS」として月1回発行してまいります。



ひとりひとりができること

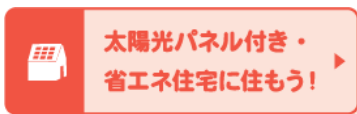
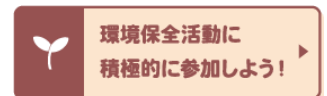
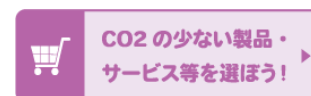
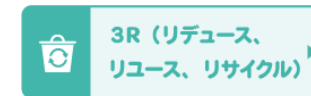
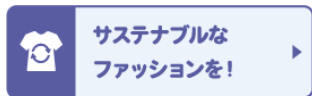
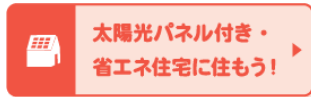
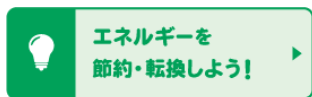
## ゼロカーボン アクション30

私たちができることから始める暮らしを脱炭素化するアクションです。

脱炭素社会実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。

「ゼロカーボンアクション30」のできる  
ところから取り組んでみましょう。

6月号では、8つのカテゴリーの中から「太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう」「CO<sub>2</sub>の少ない交通手段を選ぼう」を紹介します。



## ⑧太陽光パネルの設置

エネルギー源が半永久的でクリーンな太陽光で発電することによって、CO<sub>2</sub>の排出を抑えることができる上に電気代を大幅に抑えることも可能です。

蓄電池などとの一体的導入では補助金が受けられます。

創る電気を、使う電気より増やすことで余剰分を売電するとともに夜間や停電時に電気使用できます。

## ⑨ZEH (ゼッチ)

ZEHとは住宅の高断熱化、高効率設備による省エネルギーで消費エネルギーを減らし、太陽光パネルにより再生可能エネルギーを導入し、エネルギーを創ることで、年間の住宅のエネルギー消費量が正味でゼロとなる住宅です。住宅購入・新築の際は、ZEHにできるかを検討・相談してみましょう。

健康で快適な室内環境や遮音・防音効果の向上が期待できます。

災害時に停電を避けられたり、電気自動車へ充電もできます。

## ⑩ 省エネルギーフォーム窓や壁等の断熱リフォーム

熱中症の約半数は住宅内で起こっています。熱中症やヒートショック（急激な温度変化によって、血圧が大きく変動し、体に負担がかかる現象）の予防対策に、断熱リフォームがオススメです。省エネ家電の導入と同時実施で相乗効果。

## ⑪ 蓄電池（車載）・省エネ給湯器の導入・設置

日中の余った電気を家庭用蓄電池で貯めて、夜間の必要なときに電気を使うことで、光熱費が節約できます。設置を検討してみましょう。

リチウムイオン蓄電池の導入に対して補助金が受けられます。  
自然災害などに非常用電源として備えておく心安心です。

## ⑫ 暮らしに木を取り入れる

CO<sub>2</sub>の吸収や国土を災害から守るといった森林の持つ多くの働きを発揮させるためにも、木材を使って森を育てることは大切なことです。

## ⑬ 分譲も賃貸も省エネ物件を選択

住宅の脱炭素化に向けて賃貸でも省エネルギー化が進んでいます。住まい探しでは、間取りや立地などに加えて光熱費に差が出る省エネルギー性能の高さも考えて選択してみましょう。

## ⑭ 働き方の工夫

テレワークやオンライン会議を選択できることによって、従業員のワークライフバランスの向上につながります。事業者にとってもテレワーク等の導入によって電力消費量やコスト削減効果も期待されています。



CO<sub>2</sub>の少ない  
交通手段を選ぼう!

## ⑮ スマートムーブ

自動車のCO<sub>2</sub>排出量は、家庭からの排出の約1/4を占めます。徒歩、自転車や公共交通機関など自動車以外の移動手段の選択（スマートムーブ）や、エコドライブの実践、カーシェアリングを積極的に利用していきましょう。

## ⑯ ゼロカーボン・ドライブ

再生可能エネルギー電力と電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、燃料電池自動車（FCV）を活用した走行時のCO<sub>2</sub>排出量がゼロのドライブです。

車を購入される場合は、選択肢の一つとして検討してみましょう。

蓄電・給電機能のある車種もあり、それらは災害時の非常用電源としても活用することができます。

詳しくは環境省HPをご覧ください。次号は⑰から紹介します。